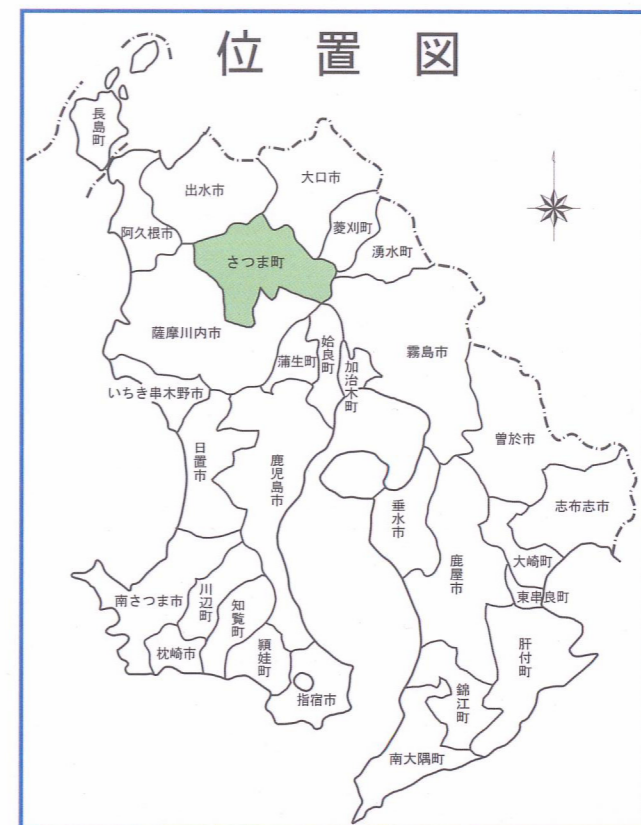


さつま町（薩摩地域）防災マップ



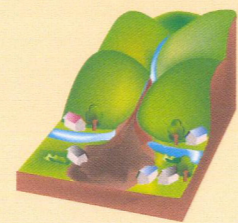
町内の避難所一覧

地区名	避難場所	電話番号
宮之城 屋地	宮之城総合体育館	52-1888
	屋地練習館	53-1994
	鉄道記念館	53-1080
虎居	虎居地区公民館	53-1272
	県営若草団地集会所	-
時吉	時吉ほたる館	53-2739
船木	船木農業構造改善センター	52-1034
終野	終野地区公民館	59-8057
平川	平川営農研修センター	54-2156
湯田	湯田いきいき研修館	55-2180
佐志	佐志地区公民館	53-0501
山崎	山崎地区公民館	56-8301
久富木	久富木地区公民館	56-9900
二渡	二渡営農研修館	56-8290
白男川	白男川崇陽館	52-3102
泊野	泊野区林業集会所	54-2256
鶴田	鶴田地区コミュニティセンター	-
	鶴田小学校	59-2017
鶴田 神子	鶴田中央公民館	59-2022
神子	鶴田保健センター	31-5110
柏原	柏原地区公民館(はたる館)	-
	柏原小学校	59-8674
紫尾	紫尾区公民館	59-8158
	紫尾小学校	59-8673
求名	薩摩農村環境改善センター	57-0970
	求名公民館	57-0881
	求名小学校	57-0009
中津川	薩摩中学校	57-0101
	中津川公民館	57-0884
永野	中津川小学校	57-0486
	永野小学校	58-0021
永野	永野公民館	58-0815

※いざという時に、あわてないように、かねてから、「避難場所」「避難所までの経路」を確認しておきましょう。

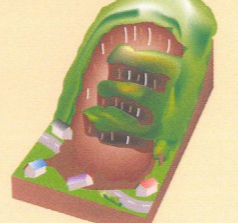
土石流危険渓流

- 渓流の勾配が急である。
- 渓流に大きな石がごろごろしている。
- たくさんの土砂が堆積している。
- 土流が山崩れなどで荒れている。
- 過去に土石流があった。



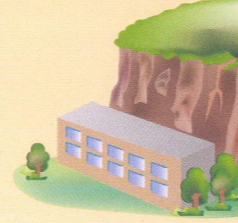
地すべり危険箇所

- 過去に地すべりがあったところで、今も少しずつ動いている。
- わき水や地下水が豊富である。
- 層層があるところやもろく崩れやすい岩石がある。
- 火山作用あるいは温泉の作用で粘土化した土がある。



急傾斜地崩壊危険箇所

- 山の傾斜に亀裂やわき水がある。
- 岩石がもろく崩れやすい地質である。
- 過去に山崩れがあった。
- 山崩れがあった場所に隣り合っている。
- 急斜面で、軟弱な地盤がある。
- 水の集まりやすい斜面地形である。
- とどろき落石がある。



さつま町防災マップ・川内川洪水ハザードマップ

この地図は、町内の避難所の場所と土石流及びがけ崩れ、山腹の崩壊による土砂災害の起こりやすい地形（危険地区）の表示と、川内川が100年に1回ぐらいの大雨によって増水し、河川の堤防が決壊した場合に浸水する範囲と浸水の深さをシミュレーションにより表示してあります。

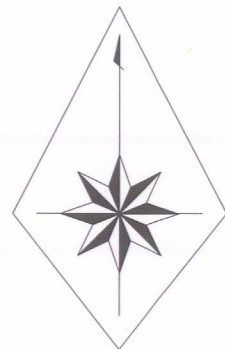
大雨の時には、雨の降り方や浸水の状況に注意して、危険を感じたら早めに避難する心がけましょう。また、水害や土砂災害の発生がある場合は、町から避難勧告・避難指示が出されますので、速やかに避難してください。

なお、地図に表示してある区域以外でも浸水やがけ崩れの恐れがありますので十分ご注意ください。

いざというときに備えて、避難所の位置と避難所までの経路を確認しておきましょう。

平成18年4月 さつま町長

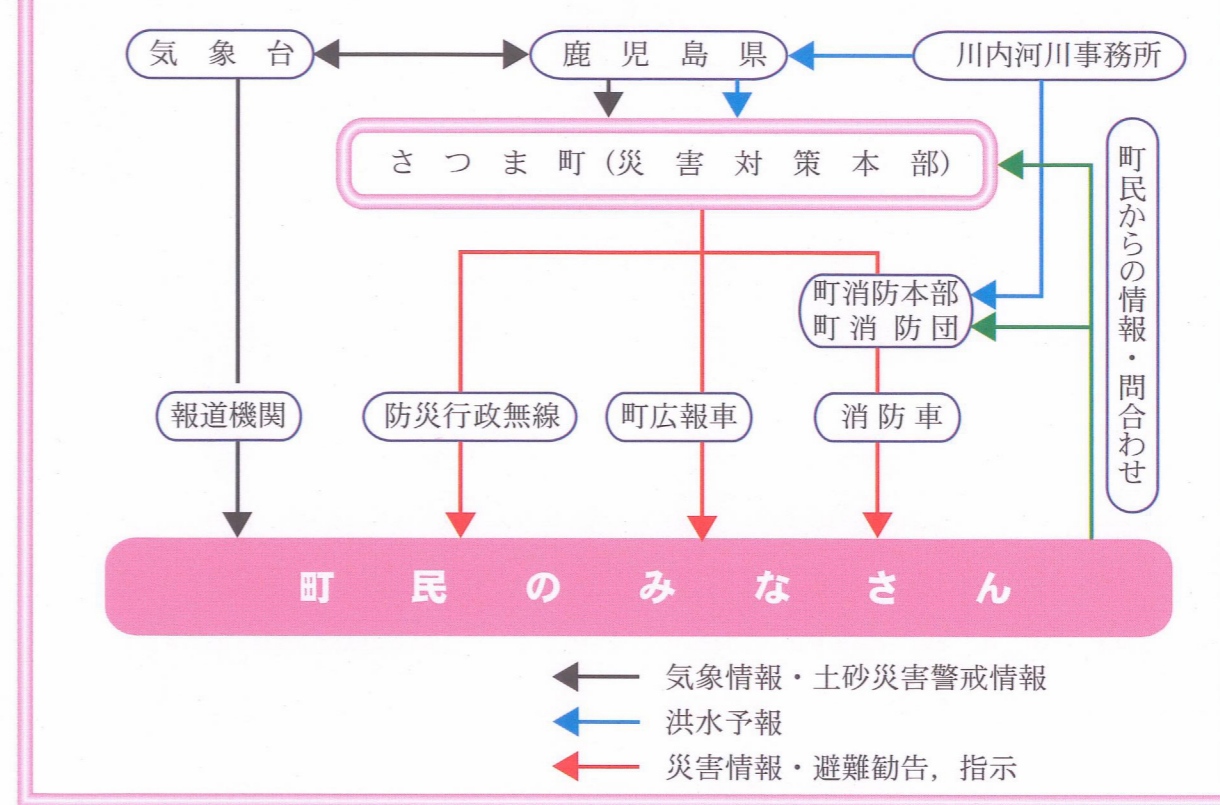
※この地図は見やすいところに貼ってください。



災害関係情報伝達経路(土砂災害警報・洪水予報・避難勧告、指示)

気象情報や避難勧告などは、次のような経路で町民の皆さんに伝達されます。大雨や洪水、土砂災害などの注意報・警報はテレビ・ラジオでも放送されますので見落とさないようにしましょう。

避難勧告や指示は「防災行政無線」「消防車等の広報車」で伝達されますので、各避難所へ速やかに避難してください。

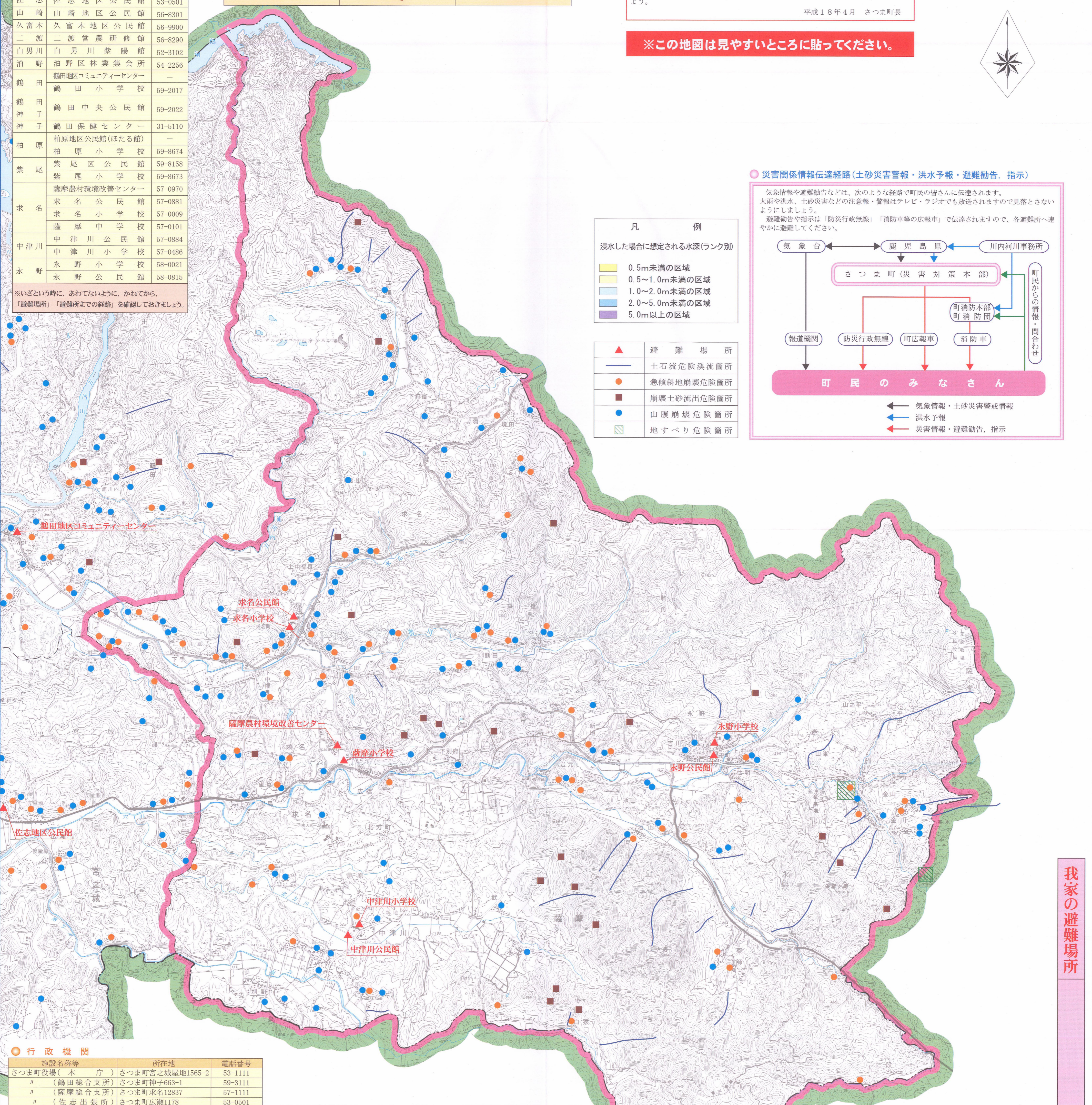


凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5~1.0m未満の区域
1.0~2.0m未満の区域
2.0~5.0m未満の区域
5.0m以上の区域

▲	避難場所
—	土石流危険渓流箇所
●	急傾斜地崩壊危険箇所
■	崩壊土砂流出危険箇所
●	山腹崩壊危険箇所
□	地すべり危険箇所



行政機関

施設名称等	所在地	電話番号
さつま町役場(本庁)	さつま町宮之城屋地1565-2	53-1111
〃(鶴田総合支所)	さつま町神子663-1	59-3111
〃(薩摩総合支所)	さつま町求名12837	57-1111
〃(佐志出張所)	さつま町広瀬1178	53-0501
〃(山崎出張所)	さつま町山崎853-1	56-8301
さつま町消防本部	さつま町時吉366	52-0119
宮之城警察署	さつま町轟町22-2	53-0110
国土交通省九州地方整備局	さつま町神子3985-6	53-0254
鶴田ダム管理所	さつま町神子3985-1	53-1756
国土交通省九州地方整備局	さつま町虎居868-1	53-0326
川内川河川事務所宮之城出張所	さつま町神子1-22	22-4075
川内土木事務所	薩摩川内市神町4-26	099-258-8396
川内土木事務所	薩摩川内市隈之城228-1	23-3165

ライフライン管理機関

施設名称等	所在地	電話番号
さつま町役場(水道課)	さつま町宮之城屋地1565-2	53-1111
九州電力(株)川内営業所	薩摩川内市西町6-26	23-2171
N T T 西日本鹿児島支店	鹿児島市松原町4-26	099-258-8396

医療機関

施設名称等	所在地	電話番号
薩摩郡医師会病院	さつま町轟町510	53-0326
さつま町立診療所	さつま町求名12552-2	57-0020

土砂災害の形態その前ぶれ

早めに避難!!

- 石が転がり落ちてきた場合。
- わき水の量が急に増えてきた場合。
- 普段澄んでいる沢や井戸の水が濁ってきた場合。
- 雨が降り続けているのに川の水位が急に下がった場合。
- 山の木が傾いたり、斜面に亀裂が走った場合。
- 今まで濡れたことのないわき水が止まった場合。
- 地鳴りの音が聞こえてきた場合。
- 川が濁り、水かさが増し、流水が混ざりはじめた場合。

我家の避難場所

避難時の心得

- ☑ ラジオ、テレビで最新の気象情報、洪水情報を入力しましょう。
- ☑ お年寄りや子供は、早めに避難が必要です。
- ☑ 避難する時の荷物は必要最小限(非常食、飲料水、懐中電灯、携帯ラジオなど)にし、2人以上の避難を心掛けましょう。
- ☑ 徒歩での避難を心掛けましょう。車を使つての避難には、危険を伴うことがあります。
- ☑ 避難する時は、まず水に浸からない道路へ速やかに移動しましょう。
- ☑ 洪水による水の流れが、場所によっては相当速いことが予想されます。避難時には、水の流れの速さにも十分注意しましょう。
- ☑ 町役場などからの避難の呼びかけがなくても、各人が洪水や崩壊などの危険を感じた場合には、自主的に避難しましょう。

持ち出す物は普段から準備しましょう! 早めに避難しましょう!